

2026年度

テクノロジー・マネジメント

技術経営研究会

戦略的“技術経営”の構築 ～研究・開発の生産性向上と持続的優位を探る～

[実践事例と現場研究、ディスカッションによる意思決定を探る]

経営環境が劇的に変わる中、グローバルな企業間競争と社会課題、経営環境は以前にも増して激しくなっており、その競争に勝ち抜いていくには、企業の将来を担う技術経営や研究開発の戦略が、益々重要になっていることは言うまでもありません。

特に企業における技術、研究開発部門におきましては、経営戦略とのマッチング、研究開発人材の育成・処遇・評価、組織風土や意識改革、新技術・新商品の開発と新市場の開拓など、言わば“技術経営”(テクノロジー・マネジメント)戦略の構築が、大競争時代で勝ち抜くための重要なポイントになりましょう。技術経営や研究開発に関係する部門のリーダーにおかれましては、刻々と変化する市場ニーズを先読みしながら迅速に対応し、社内外のシーズを活用した上で、利益を生む技術や商品を創造することが今強く求められております。

そこで当研究会では、企業の成長を大きく左右する技術経営、研究開発をめぐる様々な課題についての先進的な事例研究と異業種による経験交流を進め、利益を生む技術や商品の開発マネジメントとヒューマンネットワークの構築を考えて参りたいと存じます。

下記要領をご覧いただき、本年度も多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

■研究テーマ■

戦略的“技術経営”の構築

～研究・開発の生産性向上と持続的優位を探る～

■幹事会■(敬称略・順不同)

NTT西日本(株) R&Dセンタ所長

関西大学 商学部教授

関西大学 商学部教授

神戸大学 大学院経営学研究科教授

パナソニックオペレーショナルエクセレンス(株) 人事センター 技術人事部部長

レンゴー(株) 化学品・セルロース商品開発本部副本部長

古賀 祐匠

原 拓志

陰山 孔貴

宮尾 学

小幡 寛斉

杉山 公寿

上記の方々に当研究会の幹事をお務めいただき、メンバーのニーズを吸い上げ、全体の企画と例会内容などを検討していただきます。また、幹事は例会当日の進行役として参加者相互の活発な経験交流を進める運営をご担当いただきます。

■ 2026年度 研究会例会日程（全8回(定例会7回・特別例会1回)） ■

第1回

2026年6月19日(金) 13:00～17:30 ※終了後懇親会(～20:00)

テーマ：「技術経営の視点」

コーディネータ：研究会幹事・神戸大学 大学院経営学研究科教授 宮尾 学 氏

少人数のグループに分かれ、各自・各社の課題認識を基に「技術・商品戦略の構築」「利益を生み出す商品開発のための組織化」「技術人材の育成」等について、相互交流を深めながら討議していただきます。

第2回

2026年7月23日(木) 14:00～17:00

テーマ：「変化の激しい時代における技術革新とイノベーションを起こす仕掛けの作り方」

ゲスト講師：高砂電気工業(株) 未来創造カンパニー 代表取締役社長 平谷 治之 氏

同社は流体制御の課題解決カンパニーとして、再生医療から航空宇宙まで幅広い分野の課題を解決してきました。2020年10月からは、「カンパニー制」を導入し、顧客の製品開発・商品化のステージに合わせ、柔軟な対応ができる組織体制を敷いています。本例会では、新製品の研究・開発段階の顧客に対し、スピード感のある試作品提供を行う「未来創造カンパニー」において、創業から60年以上積み上げたノウハウを基に、さらなる技術革新とイノベーションを起こし続けるための秘訣を伺います。

第3回

2026年8月28日(金) 14:00～17:00

テーマ：「共創イノベーションの環を拡げる社内外統合型アクセラレータープログラム『TRIBUS』」

ゲスト講師：(株)リコー 未来デザインセンター

TRIBUS 推進室 事業創造プロデューサー 森久 泰二郎 氏

同社は2019年より、日本で初めて、社内起業家とスタートアップの両方を募る、社内外統合型アクセラレータープログラムである「TRIBUS」を展開しています。人と人の出会いを起点にした価値創出や、リコーグループのアセットの活用による事業成長加速を強みとし、リコーの「“はたらく”に歓びを」の考えを起点に、プログラムは常に成長し続けています。本講演では、自社技術を外部技術と掛け合わせ、次代の事業へと繋げるための、共創の考え方をご紹介します。

第4回

2026年9月15日(火) 14:00～17:00 ☆出張例会

テーマ：「テクノパーク イーストサイトにおける、原材料開発から

診断薬開発、生産、物流の一貫体制の最新の取組みについて」

見学先：シスメックス(株) テクノパーク イーストサイト [兵庫県神戸市西区]

第5回

2026年10月20日(火) 14:00～17:00

テーマ：「業務課題の解決から個人や組織を変革していく

生成AI活用推進プロジェクト『AIZAQ』について」

ゲスト講師：オムロン(株) グローバルビジネスプロセス&IT革新本部

デジタル戦略構築部部長 伊藤 卓也 氏

同社は2023年より、社員一人ひとりが主体的、自律的、持続的に業務生産性を高めていく組織になることを目的とし、全社横断型の生成AI活用推進プロジェクト「AIZAQ」を展開しています。本例会では、生成AI活用やDXを業務効率化に留めず、組織変革に繋げるための工夫や苦勞、そして、創業者の立石一真が掲げる「人が生きるオートメーション」という哲学を「AIZAQ」という1つの手段として実践するための今後の展望について伺います。

第6回

2026年11月18日(水) 14:00~16:00 ☆出張例会

テーマ:「『人と共に学ぶヒューマノイド』実現に向けた最先端の取組み」

見学先:(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR) [京都府相楽郡精華町]

同研究所は「ともに究め、明日の社会を拓く」を基本理念として、情報通信関連分野の先駆的研究とイノベーション創出による課題解決に取り組んでいます。本例会では、人に学ぶAI(人工知能)搭載のヒューマノイドロボットや、ロボットやアバターが人と共生する百寿社会の実現に向けた取組みなど、ATRにおける最先端の取組みをご紹介します。

第7回

2027年1月27日(水) 14:00~17:00 ※終了後懇親会

テーマ:「PlayStation®開発秘話に学ぶ、『技術×エンタメ』融合が切り拓く新たなドメイン」

ゲスト講師:東京工科大学 片柳研究所 特任教授

元ソニーグループ(株) コーポレートディスティンゲイッシュドエンジニア

元(株)ソニーインターラクティブエンターテイメント ディスティンゲイッシュドフェロー

豊 禎治 氏

同氏はソニー(株)にて、初代PlayStation®の開発から、長きにわたりゲーム領域に従事し、「エレキのソニー」から「エンタテインメントのソニー」へと変遷していく過程に関わってきました。2020年からはソニーの技術戦略の策定や推進と人材の成長支援を行う「Corporate Distinguished Engineer」として、グループ横断でノウハウを共有し合う横串活動を牽引するなど、新たなコンテンツ誕生に尽力されました。本例会では、PlayStation®の開発秘話から、企業のコア技術が新たなドメインを切り拓くプロセスを見出します。

特別例会①

2027年2月6日(土) 午後

「KPC マジメントスクール2026 技術・イノベーションマジメントコース グループ研究成果発表会・討論会」

※上記日時・テーマ・講師などは事情により変更になる場合があります。

当研究会の特長

ケーススタディ(講演)、グループ討議等、多彩なプログラムを通じて、自社が抱える課題への解決方策を考えるとともに、異業種間での経験交流を深めます。

【ご参考】過去3年当研究会会員組織一覧 (組織名50音順)

IDEC(株) 因幡電機産業(株) (株)カネカ グンゼ(株) 小林製薬(株) (株)島津製作所 多木化学(株) (株)椿本チエイン
東拓工業(株) NTT 西日本(株) (株)日本触媒 パナソニックオペレーショナルエクセレンス(株)
パナソニックグループ労働組合連合会 日立造船(株) ブラザー工業(株) レンゴー(株)

会合の基本的な流れ

原則14:00~17:00 [ご講演60分、質疑応答55分]

- 14:00~14:05(5分) オリエンテーション(当研究会幹事担当)
- 14:05~15:05(60分) ご講演
- 15:05~15:25(20分) 質疑応答(個人)
- 15:35~16:20(45分) グループ討議
- 16:20~16:55(35分) 各グループからの発表・質疑応答
- 16:55~17:00(5分) まとめ(当研究会幹事担当)

本研究会では参加者様同士での交流も大きな役割を担っております。
特にグループ討議では積極的に意見交換などしていただければと存じます。

※都合により時間変更する場合がございます。

＝ 開 催 概 要 ＝

■開催期間、例会回数■

2026年6月～2027年2月の期間内に、全8例会(特別例会を含む)を開催致します。

■参加対象■

研究・開発、技術開発、商品開発、経営企画部門等の幹部・マネージャー、スタッフ
※正登録会員が参加できない場合は、代理者の出席も可能です。

■参加費(10%税込)■

生産性本部賛助会員 178,200円 一般 220,000円
※第1回、第7回の懇親会費を含みます。

■申込み方法■

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、2026年6月12日(金)までに
ホームページまたは、下記の事務局へFAXにてご送付いただきますようお願い申し上げます。

■お問合せ先■

公益財団法人 関西生産性本部 技術経営研究会 担当：有本、金谷(かなや)、上岡(うえおか)
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階
TEL：06-6444-6464 FAX：06-6444-6450 ホームページ：<https://www.kpcnet.or.jp>

(公財)関西生産性本部 上岡 行

FAX:06-6444-6450

『2026年度 技術経営研究会』 参加申込書

(ふりがな) 会社名	()	生産性本部 賛助会員・一般
派遣 責任者	(〒 -)	E-mail:
	部署・役職名	TEL:() - FAX:() -
		氏 名(ふりがな)
参加者	部署・役職名	氏 名(ふりがな)
	【所在地】 ※上記「派遣責任者」と異なる場合のみ、ご記入ください。 (〒 -)	E-mail:
		TEL:() - FAX:() -
連絡事項 記入欄	※事務局への連絡事項等がございましたら、ご記入ください。	

※ 個人情報の取扱いについて

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.kpcnet.or.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、「技術経営研究会」の事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
- 技術経営研究会の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
- 個人情報の開示、訂正、削除については個人情報保護担当窓口(TEL06-6444-6461)までお問合せください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。